

井上 勝美 会員

会社の都合で抜けるなど事情のある人もいるので、目標を 150 名と定めるなら毎年増やしていかない



○ご意見

小林 又次郎 会員

どんどん勧誘して増やさないと減っていってしまうので新規入会は必要
「何をやりたいのか」趣旨、目的が大事、これを議論しては



吉田 暎治 会員

以前は相応しいと思う人を推薦・選出し、それから本人に伝えるという形だった
今は意欲があれば誰でも入れることになった。入会の方法、基準が変わった



出席率向上のために 例会出席の意義について

藤池 誠治 会員

当時は 100%出席するものと言われた
何が何でも使命として出席しなければ
ルールは崩せないものとして、意識を守っていた
認証証伝達式には必ず参加するのは大変だった
ロータリーは社会的評価の場と思っている

新井 清太 会員

例会には出るもの、と言われた記憶はないが、
会員である限りそういうルール（出席はするもの）だと理解

井上 勝美 会員

「月曜はロータリーで昼食を」とスケジュールリングしてきた、緊張感をもってやってきたつもり



○ご意見

大楽 剛 会員

出席しない人にも責任があるが、
運営側にも考えてほしい



■ガバナー補佐 内山 泰成

「出席することの意味について
深掘りしていきましょう
来ること「友情を深める」というのは普遍的
例えば夜間にもやるとか、どうやっていけばいいか柔軟性をもって考えていきます」



■コーディネーター 染谷 義一 会員

「ロータリーも過渡期です
インパクトある事業として、第4G としては環境問題を考えた事業をしました」

○締め言葉

■会長 小沢 孝

「短い時間でしたが皆様、ありがとうございました。
今のご意見を参考に、長期計画委員会で大宮西 RC を方向付けて目標をたて実行していきます」